

(案)

令和 7 年 1 0 月 1 4 日

八潮市長 大山 忍 様

八潮市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会  
会長 山田 洋

第 3 期八潮市まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）について（答申）

令和 7 年 3 月 2 6 日付け八潮企第 3 0 1 号で諮問のあった第 3 期八潮市まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）について、当審議会において慎重に審議した結果、概ね妥当と認め、下記を付帯意見として別添のとおり答申します。

記

1 総論

効率的かつ効果的に本市の社会課題の解決や魅力向上を図るため、「第 6 次八潮市総合計画」の基本計画及び実施計画のなかに「第 3 期八潮市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を位置づけ、一体的に取り組んでいただきたい。また、次の 4 つを基本目標とし、デジタルの力を活用しつつ、取組を進めていただきたい。

2 基本目標

基本目標 1 ～産業の振興による持続可能で活気のあるまちづくり～

農業、商業、工業などの産業領域において、人材の育成・確保のための各種支援等により、地域産業の活性化を図るとともに、新たな時代に対応した競争力の高い産業づくりを目指し、持続可能で活気のあるまちづくりに取り組んでいただきたい。

基本目標 2 ～人や情報の交流による「住みやすさナンバー 1 のまち 八潮」の推進～

本市の魅力発信や地域資源を活かしたイベント等の開催などにより、訪れたいまち・住みやすいまちとしての認知度の向上とイメージアップを図るとともに、都心に近接した交通利便性など地域の特性を活かすことで、交流人口や関係人口等の拡大を図り、人々が行き交うにぎわいと活力のあるまちづくりに取り組んでいただきたい。

### 基本目標 3 ～保育や教育の充実による親子が安心できる子育て環境づくり～

安心してこどもを産み育てられるよう、地域における子育て環境を整備するとともに、次代を担うこどもたちの教育環境の充実を図ることで、こどもたちが健やかで幸せに成長し、親も自分の時間を大切にしながら子育てできる、親と子とともに安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいただきたい。

### 基本目標 4 ～誰もが暮らしやすい、安全・安心なまちづくり～

交通安全・防犯に関する意識の啓発を行うとともに、昨今頻発化・激甚化する災害等に対する地域防災体制や基盤整備の強化、コロナ禍以降急速に発展した社会生活のデジタル化に対応した利便性の高い地域を構築することで、誰もが暮らしやすい、安全・安心なまちづくりに取り組んでいただきたい。